

## 地域貢献への取り組み

### 社会貢献活動

琉球銀行は、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

#### 地域福祉への支援活動

平成20年6月、りゅうぎんユイマール助成会<sup>※</sup>から岩手・宮城内陸地震の被災者に対して、9月には、台風13号の被災者に対して救済金を贈呈しました。

また、11月には、毎年開催している小規模作業所の自立支援イベント「ナイスハートバザールイン沖縄」に特別協賛したほか、「沖縄YMCA」に対して設備費用として助成金を贈呈しました。同団体は、青少年の健全育成を目的として活動しており、その一環として毎年体の不自由な子どもたちを集めて「あめんぼキャンプ」を開催しています。また、公益信託契約代理店として、社会福祉活動に関わる法人および団体を助成する「宇流麻(うるま)福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営にたずさわっています。

#### 芸術文化支援活動

芸術・文化活動の支援としては、沖縄県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型デザイン公募展を毎年開催しています。今年は応募された力作の中から、金城裕子さんの「うちな～の宝・心の海」が大賞に選ばれ、琉球銀行の2009年カレンダーの図柄として採用されることになりました。



YMCA贈呈式



源河朝明記念那覇市社会福祉基金  
助成金授与式



りゅうぎん紅型デザインコンテスト贈呈式

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から200万円の募金が集まった場合、銀行も200万円を拠出し、合計400万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、272件、1億1,798万円となりました。(平成20年11月30日現在)